



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場会社名 株式会社 フジミインコーポレーテッド
コード番号 5384 URL <http://www.fujimiinc.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 敬史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 鈴木 彰
四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

TEL 052-503-8181
平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,631	△9.3	1,001	△40.8	1,022	△40.9	688	△39.3
23年3月期第2四半期	16,137	26.7	1,691	—	1,729	860.7	1,134	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 94百万円 (△89.5%) 23年3月期第2四半期 901百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	24.68	—
23年3月期第2四半期	39.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	46,315	86.2	40,220	86.2		
23年3月期	46,734	86.7	40,802	86.7		

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 39,962百万円 23年3月期 40,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,200	1.1	1,800	△35.2	1,900	△32.6	1,300	△28.6	46.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) 臺灣福吉米股分有限公司、除外 1社 (社名)

平成23年8月10日に当社100%子会社として設立され、連結の範囲に含めております。詳細は3ページ「(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。社名に使用している「分」は正式には人偏がつきます。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	30,699,500 株	23年3月期	30,699,500 株
24年3月期2Q	3,175,908 株	23年3月期	2,760,146 株
24年3月期2Q	27,891,039 株	23年3月期2Q	28,739,460 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 補足情報	10
設備投資	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、米国景気の低迷や欧州の債務問題、新興国の景気減速感の高まり等により全般的に停滞感が強く、先行きについても依然として不透明な状況が続いております。

半導体市場は、一般消費者向けを中心としたパソコン等の最終製品の需要減速により、一部に生産調整の動きも見られ軟調に推移しました。

こうした状況下、当社グループでは一丸となって売上拡大とコスト削減に努めたものの、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高14,631百万円(前年同期間比9.3%減)、うち製品売上高14,462百万円(前年同期間比9.1%減)となりました。また、利益面では、営業利益1,001百万円(前年同期間比40.8%減)、経常利益1,022百万円(前年同期間比40.9%減)、四半期純利益688百万円(前年同期間比39.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント別売上高、営業利益はセグメント間取引等調整前の数値であります。

日本につきましては、半導体市場全般の需要減少によりシリコンウェハー向け製品、CMP向け製品及びハードディスク向け製品の販売が減少し、売上高は12,085百万円(前年同期間比11.8%減)、営業利益は1,231百万円(前年同期間比38.6%減)となりました。

北米につきましては、ほぼ前年同期間並みに推移し、売上高は2,771百万円(前年同期間比1.5%減)となり、製品構成の影響やコスト削減などにより営業利益は106百万円(前年同期間比39.5%増)となりました。

アジアにつきましては、ほぼ前年同期間並みに推移し、売上高は1,479百万円(前年同期間比2.8%増)となり、製品構成の影響などにより営業利益は81百万円(前年同期間比32.1%減)となりました。

欧州につきましては、シリコンウェハー向け製品及びCMP向け製品の販売が増加し、売上高は976百万円(前年同期間比11.3%増)となったものの、為替の影響などにより営業利益は47百万円(前年同期間比38.6%減)となりました。

用途別売上の実績は、次のとおりであります。

当社グループの主力となるシリコンウェハー向け製品につきましては、東日本大震災の影響による需要減少等によりラッピング材の売上高は1,685百万円(前年同期間比11.8%減)、ポリシング材の売上高は3,892百万円(前年同期間比0.5%減)となりました。

CMP向け製品につきましては、デバイスメーカーへの出荷が減少し、売上高は3,953百万円(前年同期間比11.6%減)となりました。

ハードディスク向け製品につきましては、従来型パソコンの低調な出荷状況などにより、売上高は912百万円(前年同期間比42.3%減)となりました。

シリコン切断に使用されるワイヤーソー向け製品につきましては、安価な新興国製品による影響などにより、売上高は902百万円(前年同期間比5.2%減)となりました。

水晶振動子等の研磨に使われる水晶デバイス向け製品につきましては、最終製品の需要回復の遅れから、売上高は243百万円(前年同期間比12.7%減)となりました。

サファイヤ基板向け製品につきましては、LED向けの需要が増大したことにより、売上高は248百万円(前年同期間比12.0%増)となりました。

溶射材につきましては、ほぼ前年同期間並みに推移し、売上高は586百万円(前年同期間比1.0%増)となりました。

商品につきましては、売上高は169百万円(前年同期間比27.2%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、前連結会計年度末に比べ、418百万円減少し、46,315百万円となりました。これは主に、たな卸資産が719百万円、仮払金などその他の資産が612百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が1,621百万円減少したこと等によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ、162百万円増加し、6,095百万円となりました。これは主に、未払法人税等が260百万円、預り金などその他の負債が191百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が614百万円増加したこと等によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ、581百万円減少し、40,220百万円となりました。これは主に、利益剰余金が204百万円増加したものの、為替換算調整勘定が399百万円減少したことや、自己株式を373百万円取得したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期見通しにつきましては、半導体市場の先行きが不透明であること、またタイ国で発生した大洪水の影響が現時点では見通せないことから、据え置きとしております。

今後、上記要因が当社グループの業績に及ぼす影響が明らかになった場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び子会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第1四半期連結会計期間より、連結子会社4社（FUJIMI CORPORATION, FUJIMI-MICRO TECHNOLOGY SDN. BHD., FUJIMI EUROPE LIMITED, FUJIMI EUROPE GmbH）は決算日を12月31日より3月31日に変更しております。決算期変更に伴う当該子会社の平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間の損益は、利益剰余金の増減としております。

なお、各セグメントに係る主要な関係会社の異動は、次のとおりであります。

（日本）

主要な関係会社の異動はありません。

（北米）

主要な関係会社の異動はありません。

（アジア）

平成23年8月10日に当社100%子会社として臺灣福吉米股份有限公司（FUJIMI TAIWAN LIMITED）を設立し、連結の範囲に含めております。なお、当該子会社は当社の特定子会社に該当しております。

（欧州）

主要な関係会社の異動はありません。

この結果、平成23年9月30日現在では、当社グループは、当社及び子会社5社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,468	10,847
受取手形及び売掛金	6,820	7,093
有価証券	5,303	5,300
商品及び製品	2,647	2,912
仕掛品	1,033	1,204
原材料及び貯蔵品	1,367	1,650
繰延税金資産	632	582
その他	280	892
貸倒引当金	△157	△160
流動資産合計	30,396	30,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,963	6,666
その他（純額）	6,955	6,914
有形固定資産合計	13,919	13,581
無形固定資産	305	298
投資その他の資産		
投資有価証券	98	93
繰延税金資産	95	92
その他	1,929	1,934
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	2,113	2,111
固定資産合計	16,338	15,991
資産合計	46,734	46,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,905	3,519
短期借入金	81	76
未払法人税等	476	216
賞与引当金	595	622
役員賞与引当金	—	22
その他	1,655	1,464
流動負債合計	5,714	5,922
固定負債		
長期借入金	61	—
繰延税金負債	8	5
退職給付引当金	120	131
その他	27	35
固定負債合計	217	172
負債合計	5,932	6,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	5,069	5,069
利益剰余金	36,069	36,274
自己株式	△3,792	△4,166
株主資本合計	42,100	41,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31	27
為替換算調整勘定	△1,597	△1,996
その他の包括利益累計額合計	△1,565	△1,968
新株予約権	61	60
少数株主持分	205	198
純資産合計	40,802	40,220
負債純資産合計	46,734	46,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	16,137	14,631
売上原価	11,085	10,254
売上総利益	5,052	4,376
販売費及び一般管理費	3,360	3,375
営業利益	1,691	1,001
営業外収益		
受取利息	29	29
廃棄物処分益	19	22
その他	16	25
営業外収益合計	65	77
営業外費用		
支払利息	7	3
為替差損	10	45
その他	11	7
営業外費用合計	28	57
経常利益	1,729	1,022
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	38	—
新株予約権戻入益	1	0
その他	10	—
特別利益合計	53	2
特別損失		
固定資産除却損	2	2
投資有価証券売却損	9	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
特別損失合計	22	2
税金等調整前四半期純利益	1,760	1,022
法人税、住民税及び事業税	455	299
法人税等調整額	160	25
法人税等合計	615	325
少数株主損益調整前四半期純利益	1,145	696
少数株主利益	10	8
四半期純利益	1,134	688

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,145	696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	△4
為替換算調整勘定	△184	△597
その他の包括利益合計	△243	△602
四半期包括利益	901	94
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889	113
少数株主に係る四半期包括利益	12	△19

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,760	1,022
減価償却費	962	909
長期前払費用償却額	6	1
前期損益修正損益(△は益)	△10	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10	18
賞与引当金の増減額(△は減少)	73	8
受取利息及び受取配当金	△31	△31
支払利息	7	3
為替差損益(△は益)	25	37
投資有価証券売却損益(△は益)	△28	—
売上債権の増減額(△は増加)	△62	△229
仕入債務の増減額(△は減少)	397	632
たな卸資産の増減額(△は増加)	△327	△857
未払金の増減額(△は減少)	74	△171
その他	△146	△651
小計	2,740	705
利息及び配当金の受取額	38	29
利息の支払額	△8	△4
法人税等の支払額	△500	△540
法人税等の還付額	9	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,278	189
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000	1,505
定期預金の預入による支出	△501	△2,008
有形固定資産の取得による支出	△205	△617
投資有価証券の売却による収入	108	—
無形固定資産の取得による支出	△42	△48
その他	△4	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	354	△1,167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△91	—
長期借入金の返済による支出	△45	△39
自己株式の取得による支出	△0	△373
配当金の支払額	△431	△558
その他	△3	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△571	△977
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78	△327
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,983	△2,282
現金及び現金同等物の期首残高	14,639	16,265
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	155
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,623	14,139

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,398	2,422	1,439	877	16,137	—	16,137
(2) セグメント間の 内部売上高	2,309	390	—	—	2,700	(2,700)	—
計	13,707	2,813	1,439	877	18,838	(2,700)	16,137
セグメント利益	2,007	76	119	77	2,281	(589)	1,691

(注) 1. セグメント利益の調整額△589百万円は、セグメント間取引消去62百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△561百万円及び棚卸資産の調整額△90百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	9,830	2,344	1,479	976	14,631	—	14,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,254	427	—	—	2,681	△2,681	—
計	12,085	2,771	1,479	976	17,313	△2,681	14,631
セグメント利益	1,231	106	81	47	1,467	△466	1,001

(注) 1. セグメント利益の調整額△466百万円は、セグメント間取引消去53百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△542百万円及び棚卸資産の調整額22百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結会計期間において、取締役会決議に基づき、自己株式を415千株（373百万円）取得いたしました。なお、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は3,175千株（4,166百万円）となっております。

5. 補足情報

当第2四半期連結累計期間に新たに確定した重要な設備の新設計画は次のとおりであります。

会社名 事業所名	所在地	セグメント の名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達方法	着手及び完了予定年月	
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手	完了
臺灣福吉米股份有限公司	台湾	アジア	研磨材製造設備 (第1期分)	1,900	—	自己資金等	平成23年11月	平成24年10月